

## スケッチツアー「広島城」諸注意

★参加者全員が大きな家族と思い、お互いに助け合い、事故のないツアーになるようご協力ください。

### 行動

家族参加の方は、まずご自分のお子様の安全を確保し**必ず保護者の方の目の届く範囲内で行動**させてください。子どもだけで参加の方は一人で行動せずグループで行動してください。

### リボン

参加者全員に赤リボンを配布します。

これが目印となるので、目立つ位置につけてください。

大人も子どもも赤リボンをつけているのはアトリエぱおの参加者です。

子どもたちはなにか困ったことがあれば赤リボンの大人の方に助けを求め大人の方は赤リボンの子どもが困っていれば声をかけてあげてください。

### 公園利用のマナー

公園はみんなの場所です。マナーを守って行動してください。

同じ場所に長時間とどまるスケッチは他の利用者の邪魔になりやすいので、以下の点に注意して行動してください。

**ベンチなどを独占しない。通り道をふさがない。地面を汚さないように、シートなどで養生する。汚したらきれいに掃除する。**

(クリーナーやタワシなどは用意しております)

**ゴミは持ち帰る。**

マナーを守って制作してもらえれば、みんながこれからもずっとスケッチに来れるようになります。アトリエぱおのみなさんが、野外スケッチをする人の見本になってください。

また、川で遊ぶのは危険です。水には入らないようにしてください。堀には柵がありません。落ちないように気を付けて制作しましょう。

### バケツの水

絵具を使う場合は、水はトイレなどからとってください。汚れたお水は、地面や池に流したりせず、**トイレの便器や流しに捨て、汚れた部分は必ず水で流してきれいにしてください。**大人の方は汚れのチェックにご協力ください。

### 制作について

普段の教室の中での制作とちがい、外で描くのはなにかと誘惑も邪魔も入ります。

けれども、その場所の音やにおい、温度、風、太陽の光など、写真では感じられないものをたくさん感じることができます。

上手にかけなくても、きっといい絵が描けるはずです。

そして平和への思いをこめて描いてください。その気持ちが形や色に現れて、絵を見た人

にも平和への思いや祈りが伝わっていくと思います。

講師はみなさんのところを順番にまわっていきます。

わからないところなどは、気軽にどんどん質問してください。野外でのスケッチは場所選びで大きな差が出ます。

よく見える場所、かっこよく見える場所はもちろんですが、長時間いても快適な場所を選びましょう。

晴れの日には熱中症にご注意ください。帽子をかぶる、涼しい日陰で描く、

こまめな水分補給など、安全な制作を心掛けてください。

休憩は適宜とってください。食べながら描くのはよくありません。

制作と休憩のメリハリをつけましょう。

### スケッチ場所

一緒にお渡しするマップを参照し、安全のためにスケッチエリア内で制作してください。

場所やタイミングによっては講師が回ってこないこともあり得ます。14時30分になっても講師が来ない場合はLINEにてご連絡ください。

## 販売画材

事前注文されている方に説明後にお渡しします

画材は若干の余分はございますので、販売希望の方は講師までお声かけください。

## プチクラスのみなさんへ

園児さんが長時間スケッチに集中するのは難しいので、**一カ所でずっと描くよりも、いろいろと移動していろんな場所で描いてみましょう。**お兄さん、お姉さんたちの絵を見てまわるのもいいですよ。スケッチに飽きたら「フロッターージュ」や「カオミック」をしてみましょう。プチクラス以外でも小さなお子様がいらっしゃるご家族もぜひやってみてください。

## スマホ利用について

せっかく現地に来ているのに、**スマホで撮影した画像を見ながら制作するのはとても勿体無いことです。できるだけ実物を見て描きましょう。**

実物を見ながら描けるのは、現地に来れる人だけなので、よく見えないところ、よくわからないところがあれば、近くに見にいきましょう。それができるのがスケッチツアーの良いところです。

## 解散と講評

15:40にこの場所に集合し、絵をならべて簡単な講評会を行います。自分の絵について、ひとことコメントをもらうかもしれませんので、少しだけ考えておいてくださいね。(その場所を選んだ理由、うまく描けたところ、難しかったところ、など)

まだ完成していない場合、家族参加の方は、講評後も制作を続けてもらって構いません。子どものみ参加の方は帰りの電車のことがありますので、時間どおりに行動します。

園児さんは14:40をめぐりにスケッチ終了、各自解散となります。(もちろん最後まで続けても、かまいません。)その場合、お帰りの際に講師に声をかけてください。その時に作品を見せていただきます。

☆親子で一緒に絵を描く機会は、そうあるものではありません。  
ぜひ保護者の皆様もお子様と一緒に描いてみませんか。上手、下手は問題ではありません。自分も体験することで、難しさも面白さもわかります。  
お子様と同じ目線で、同じことをして、同じ時間を過ごすことが大切なのです。

●当日はLINEでご連絡ください。

講師からのアナウンス等もLINEで送ります。